

掛淵漁港 西防波堤燈台完成

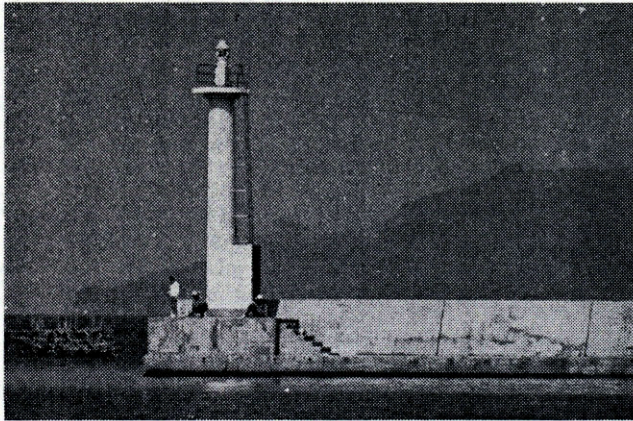
昭和四五年に、第四次漁港整備計画として、総事業費一億五、三五〇万円をもって着工した掛淵漁港修築事業も、本年度で四年目を迎え、さらに四八年度から第五次漁港整備計画に編入され、西防波堤一〇五米、防波護岸一二〇米を完成し、外かく施設はほぼ完成に近づいた。

かねてより地元漁民の念願であった燈台が、四八年度に第七管区海上保安本部の発注から、西防波堤の先端に完成し、過る二月二七日から点灯を開始し、地元漁船

はもとより、湾内各漁船の安全航行に、大きな役割をはたす事になりました。

建設にたいやした費用は二一〇万円、燈台型式はL A型燈器連成不動燈で、緑の閃光を三秒一回、一秒を三回の周期で発し、強い方の光が五〇〇カンデラで約一一カイル(二〇呎)、弱い光で二五カンデラで約四カイル(七呎)の沖から灯を見る事が出来ます。

また四九年度は物揚場三〇〇米と一部埋立工事にも着工の予定で、完成が待たれています。



納税案内

軽自動車税 全期 四月末日

固定資産税の納期が一月月延びます

昭和四九年度固定資産税一期の納期は改正税法の取扱いにより五月三十一日となりました。

固定資産のうち住宅用地の課税軽減がはかられます

住民の日常生活に最小限必要と認められる小規模の住宅用地(三百平方メートル以下)については評価額の四分の一額が課税標準額として税額算定されるので税の軽減がはかられる。

なお個人所有の非住宅用地についても負担の緩和がはかれる。

特別土地保有税の申告納付のお知らせ

特別土地保有税とは土地又はその取得者に対しその基準面積(二万平方メートル)以上に課せられるもので一月一日現在の所有者は五月三十一日までに申告納付することになります。

なお一月一日前一年以内の取得者は二月末日まで七月一日前一年以内の取得者は八月三十一日までに申告納付することになっております

町内文壇

油谷短歌会

題「雲雀」

休み田は草に荒れつつせせらぎの如く鳴き
るし過去のひばりよ 油谷志津夫

昼の陽にわが瞳くらめきのぼりゆく高き螺旋
線の雲雀の声す 天野白水郎

あげひばり麦の青さと共に来て今年も里の
空になきつる 和田 珠子

鳴き轟るひばりも居らぬ田園は禿のごとき
地膚を広ぐる 岡田 次郎

夫が指す空に雲雀の声きこゆ難聴治り初め
十日の嬉しさ 山田 照子

油谷俳壇

課題「雪解」

陶房の裏奏でをり雪解水 藤永千鶴子

雪解けて鳴る戸種の音屋閑か 岡林 黎村

よべの雨あらかた雪を解かしたる 松山 一雪

雪解けを待ちて整地の布令廻る 窪田 幸代

煙突の周りだけ解く雪の屋根 中尾 浮木

川 柳

角さんがしゃべると物が高くなり 阿部 友行

腹黒と云はれて腹を出して見せ 縁話しいやと云いつ、膝進め

還暦の寅も老いては猫になり 平川 柳照



新入学・新学期

小学校から大学まで、新しく入学する子どもさんにとっては人生の一つの関門に立ったわけです。新学期は、それから始まるスタートラインです。

特に小さな幼稚園や小学校のお子さんですと、いまままでと全く違った環境にはいったせいか、緊張きつて一日を終え、家に帰ると、出かけるときの元気さほどこへやら、もうぐったりして、ぼんやりあくびばかりしていることがあります。

お母さんは、学校で何かあったのじやないかと心配のあまり「どうしたの?」とせつかにちにお子さんをつめまします。「なんでもないよ」と、お子さんは口をつぐんでしゃべろうとしません。なんでもなければいいけれど、何かあったと思ひこみ、ますます心配になるようですが、学校はシゴキの道場ではありません。お子さんの体力に合せて、勉強や体操をさせていきますから、何もかもみんな報告させるように仕向けるのはむりです。夕食のときにでも家族で話し合う程度にして、まずお子さんの緊張をほぐしてやってください

親も子も、洋々とした人生の門出に胸をふくらましている新学期です。学校のたのしさを憶えるのはこの瞬間です。お友達かふえ、勉強の楽しさはそこから生まれます。少々いやな学科でも、みんなですいしょにやるおもしろさを身体でおぼえるのがこの時期です。